

学校評価

前年度（平成28年度）の学校評価（自己評価等）

前年度の重点目標	①基礎学力の向上を図り、自己の進路実現のための力を身につけさせる。 ②基本的な生活習慣の定着、自他を尊重する心を養う。 ③社会のルール、交通道徳について規範意識を高める。 ④地域、保護者の要望に応える学校づくりに務める。
----------	---

項目（分掌）	重点目標	具体的方策	評価結果と課題
行事、儀式 （総務部）	<ul style="list-style-type: none"> 行事、儀式の円滑な運営 修繕箇所等の円滑な対応 	<ul style="list-style-type: none"> 規律ある式典の実施 届出書類に写真を添付 	<ul style="list-style-type: none"> 入学式、卒業式、全校集会時の各種表彰等では落ち着いた雰囲気の中で臨めるように指導をした。 写真添付により、状況把握の向上につながった。
学習指導、現職研修 （教務部）	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の向上 図書室利用生徒の増加 成績処理システムの改善 	<ul style="list-style-type: none"> 習熟度別クラス編成 補習の充実 朝読書の充実 きめ細かな要望に対応 	<ul style="list-style-type: none"> 特に数学における基礎分野の学び直しの充実が求められており、少人数教育の実現を探っていく。 朝の短い時間を集中して読書に臨めるよう周知に努めた。 クラス別の成績結果Excel出力等の改善について来年度（平成29年度）で対応をする予定とした。
生徒指導 （生徒指導部）	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立 交通道徳の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 5分前登校、挨拶指導、身だしなみ指導 校外の巡回指導 	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻の減少に向け全教員が取り組んでいる。 制服着こなしセミナーを開催し生徒の意識向上を図っている。 保護者も参加し、巡回指導を実施することで、より意識を高めつつある。
生徒会、部活動 （特別教育活動部）	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の活性化 文化祭の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 活動環境の整備 早期から準備、取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> 公共の体育館等の借用拡大を図り練習場所確保に努めることができた。 クラス展示の内容をさらに魅力あるものにすることが必要がある。
進路指導 （進路指導部）	<ul style="list-style-type: none"> 進学指導 就職指導 	<ul style="list-style-type: none"> 進学補習の実施 面接指導の実施 進路設計講座、インターシップの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力向上のため多くの生徒が参加するように周知に努めた。 時事問題対応、コミュニケーション力を高めるため就職希望者は参加を義務づけた。 進学、就職にかかわらず意識を高めるため2年次からの積極的な参加を促している。
美化、保健、相談 （美化・保健部）	<ul style="list-style-type: none"> 安心、安全な学校生活 清掃の行き届いた校内環境 	<ul style="list-style-type: none"> 相談対応の充実 大掃除の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> スクールカウンセラー不在時に教員が対応可能な相談体制を組むことを実施した。 教員のきめ細かな指導のもと清掃を実施し校内美化に結びついた。
広報関係 （入試広報部）	<ul style="list-style-type: none"> 広報活動の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ活用の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行中の動きについてblog形式で更新頻度を多くした。
総合評価		重点目標達成のために学校全体として取り組むことができた。 目標達成については充分とまでは言えないものの一定度を達成することができた。 基礎学力の定着については、成果が出るには充分至っていない。 今後ともさらに地域、保護者から必要とされる学校づくりに努めていく必要がある。	